

日 時:2024 年 1 月 25 日(木曜日)18:15~19:15

会 場:中央区京橋区民館にて Hybrid 開催 (Zoom 関西委員会)

<人名:敬称略、順不同>

会場出席 :嶋、渡辺、及川、高橋、小林(義)、小林(浩)、下村、堤 (8 名)

Zoom 出席:今田、島田、橋本、春日、中山、中村、友滝、(7名)

欠席(委任):平田、竹内、北島、野田、崎尾、山本、高畑、清水、小谷、岡、成田 (11 名)

欠席 : 鈴木(連絡無し)

議 事:議事進行は前回に引き続き事務局今田が進行

※本議事録は会員専用のホームページにアップされますので、概要を理解いただくために理事会で使用した説明資料の PPT の内容と重複する記述がありますが、ご了承下さい。(PPT はアップしません)

<議事内容>

- (1)各委員会活動実績報告(2023.11 月~2024.1 月)
 - ・東京パック2024の企画会議報告
- (2)日本包装専士会包装技術セミナー (セミナー委員会)
 - ・第 2 回 Workshop 企画紹介(2月9日開催)
- (3)2023 年度活動実績、2024 年度計画策定に伴う依頼事項
 - ・3 月度理事会 3/18 に向けて
- (4) JPI「包装技術 1 月号/2 月号」紹介と掲載計画

(1)2023 年度委員会活動状況報告 (2023.11.~2024.1.)

【事務局】

1月9日包装界賀詞交歓会開催。9月以降、理事会を中央区京橋区民館にて Hybrid で開催。Web 会議の精度を高めるため、スピーカー・フォンを購入。1月度も引き続き Hybrid にて開催。

【展示委員会】

TOKYO PACK 2024 について 1 月 23 日に第 1 回の JPI と包装関連4団体の打合せを開催。今回の目玉は新人から中堅層をターゲットとしたテクニカルセミナーを無料で開催すること。(詳細は(3)項)

【情報委員会】

(公社)日本包装技術協会発行「包装技術」12、1月号掲載終了。2月号は発刊待ち。3月号は原稿作成中。

【関西委員会】

- ・11月10日 第3回ミニセミナー実施。ハイブリッド(Zoom)にて開催。
講師 : 平田達也氏 場所 : 大阪市立青少年センター(新大阪)
テーマ:「軟包装シリーズ2:フィルムの特徴と用途について」

【セミナー委員会】

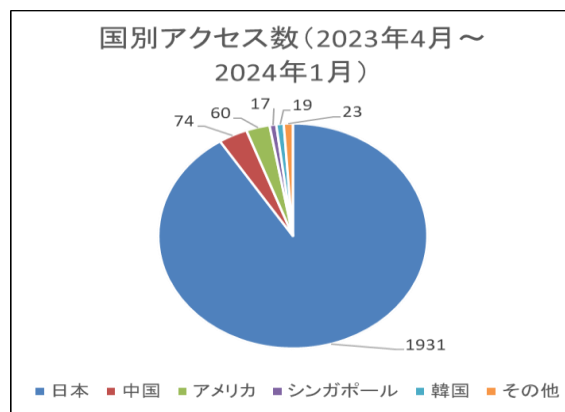
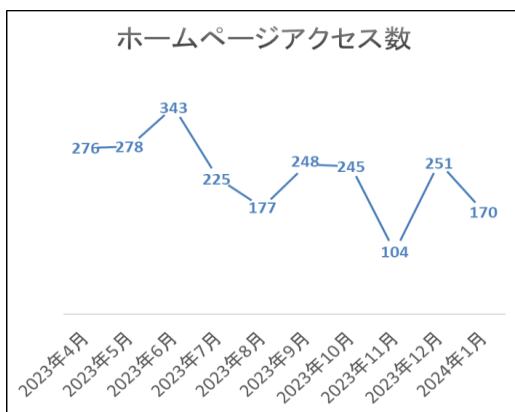
- ・第 1 回セミナー後、11 月 1 日に委員会を開催し、今後のセミナー企画について打合せ実施。
- ・第 2 回セミナーは 2024 年 2 月 9 日開催を決定。テーマは「PET ボトル及びプラスチックリサイクルを推進にあたり、包装業界として今できる事はなに?」とした。専士会 HP より全会員に一斉配信で周知する。
- ・第2回の現状としては申込が2名、あと2週間であるが、メール配信他の手段で集客に努める。

会場は都合により京橋プラザ区民館に変更、参加理事等の所属会社、肩書きをオープンにすることも考える。(本人の了解を得る)

【情報システム委員会】

- ・会員専用ページにファイル添付が可能になるように変更。
- ・お知らせページの更新。(月刊機関紙「包装技術」の掲載案内、各セミナーの案内等。)
- ・包装管理士会開催支部主催セミナーの案内を一斉で配信の手配。
- ・技術士包装物流会主催技術士受験説明会、セミナー委員会主催 Workshop 開催、包装管理士会セミナーのお知らせを一斉メールで配信の手配。一斉メールが会員に届いているか、確認する。
- ・ホームページの閲覧状況を Google アナリティクスを用いて分析。

●2023年4～2024年1月の総アクセス数 2,317 件(内 83%は日本からのアクセス)



【未来包装研究委員会】

- ・12月12日、海外情報交換会を web 実施(PACKEXPO 視察報告など)
- ・日本包装学会から第90回シンポジウムでの講演の依頼あり。2024年2月20日(火)実施予定。事務局からの講演テーマの要請は、「紙素材を利用した容器包装 ～欧米の環境対応動向を参考に～」。
- ・TOKYO PACK 2024 での学生とのコラボセミナー企画を JPI 小川部長代理と意見交換中。過去2回の実績のマシンガンズ滝沢秀一氏はスケジュールが合わず代替役割を誰に頼めるか検討する。
また、学生に関しては、東京農工大学に加え、日本女子大、早稲田大学、桜美林大学など、委員のコンネクションある先に相談し、複数の大学生に登壇いただく方向を目指す予定。最終的には3校程度の学生に絞りたい。

(2) 日本包装専士会包装技術セミナー 第2回 Workshop 開催案内 (セミナー委員会)

- ・日時 2024年2月9日(金)受付開始15:00、本会15:15～17:00
- ・場所 京橋プラザ区民館 (東京都中央区)
- ・交通 地下鉄宝町駅、京橋駅、新富町駅、八丁堀駅など
- ・申込資格 日本包装専士会会員であればどなたでも参加できます。参加人数に制限は設けていません。
- ・参加費 無料
- ・テーマ 『PET ボトル及びプラスチックリサイクルを推進するにあたり、包装業界として今できる事はなに?』
- ・交流会 Workshop 参加者の有志による交流会を予定。
- ・参加申込 下記の担当者までメールにて連絡ください。
申込アドレス: hideyuki.oikawa.nz3@agf.co.jp
- ・応募締切 2024年2月8日までに申し込みアドレスまでご連絡ください。

(3)東京パック2024 JPIとの企画打合せ～1月23日実施（展示委員会 下村委員長報告）

開催日 10/23(水)-25(金)の3日間、東京ビッグサイト東棟(東1～5 予定)

<打合せ内容>

①テクニカルセミナー開催（初心者向け包装セミナー）

・講師は各包装団体所属者から選出

各包装団体毎に4講師、4テーマを担当。1テーマ45分。テーマの重複は団体間で調整していく。

会議ではコンサル協会は4名4テーマ、技術士包装物流会は3名3テーマの講師候補と題目を挙げている。

・JPI 希望テーマ例

軟包装、食品衛生、食品安全、紙器、物流 2024 年問題、E コマース、流通、輸送包装、法規制など。

各団体で持ち帰って検討する。

・セミナー開催場所は入り口近くの部屋(普段事務局などで使っているところか?)

・JPI からの講演者謝礼は交通費込み 3 万円。

②パネル展示と各団体ブースについて

・例年テーマに即した各団体のパネルの展示はおこなわない。(代わりにテクニカルセミナーを実施)

・各団体のブース例年通り設営する。(ブースに掲示する専士会紹介パネル等は要準備)

③その他

・Packaging Academia 開催

学生が対象。会場通路にてパネル展示、たぶん説明員も配置するのでは。

・出展者視察デーがある(前日の 10/22)

(4)JPI「包装技術」の紹介、計画（情報委員会）

・4月号はセミナー委員会の第2回 Workshop の結果報告を予定。それ以降は未定なので、各委員会に協力いただきたい。

(5)第35回定時総会について

①開催予定日時 2024年5月22日(水)15時～ 岡田紙業(株)東京支店会議室をお借りする。

②準備 次回3/18第5回理事会にて内容を審議決裁する。

<内容>

・‘23 年度活動報告(各委員会、事務局)

・‘24 年度活動計画(各委員会、事務局)

・‘23 年度決算および’24 年度予算計画

・‘24 年度理事、役員、組織等。

(‘23 年度決算監査は別途予定)

<スケジュール>

2月1日 <委員会等検討依頼>

実績・来期活動計画・予算等、検討/提出

2月25日 <事務局検討>

PPT へのまとめと関係者間調整

3月10日 理事会前調整

3月18日 第5回理事会にて内容確認、決裁

以後、総会資料の作成と準備、追加資料

(6)その他

・次回第5回理事会2024年3月18日(月)ハイブリッドで行なう。(京橋区民館、17時50分設営開始)

ルーター、プロジェクター、スクリーンは施設レンタル。パソコンは自前で準備する。

以上